

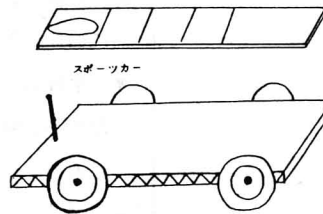
手や風の力を加えなくても走る自動車を見る。

C

教師の
演示を
見る

- わあ、よく走る。
- すごいな、どんなふうにして走らせているのかな。
- ゴムを使っているみたい。
- 自分たちもやってみたいという意欲が
つぶやきから感じとられた。

発車台 輪ゴム1本で



自動車をはしらせてあそぼう。

D

ゴムの
のびの
力で自
動車を
走らせ
る

- ゴムをどこにつけようかな。
- 自動車の台につけてみよう。
- わあっ、走った。
- やっぱりゴムで走らせたんだ。
- よく走るようにしよう。
- うまくいかないな。
- ゴムをかけるところをかえよう。
- ゴムをもっとのばせばいい。
- 手のはなし方もむずかしい。
- みんなで競争しよう。
- もっと自動車らしくするぞ。
- 箱をつけてスーパーカーだ。
- 全児童がゴムののびで自動車を走らせることができた。

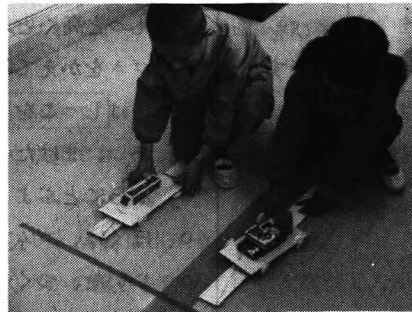


写真2
どっちが走るか競争しようよ

<本時のねらい> 5/8

もっとよく走るスーパーカーにするために、ゴムの本数をかえたり、太さをかえたりしながら楽しく遊ばせる。

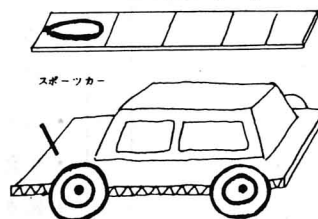
前時に作ったスーパーカーが、もっとよく走る様子を見る。

E

教師の
演示を
見る

- うわーっ、前のよりずっとよく走るぞ！
- ゴムの数をふやしたんだよ。
- ゴムを太くしたんだよ。

発車台 輪ゴムをふやして



もっとよく走るスーパーカーにしよう。

- 発車台のゴムを2本にしてみよう。
- わたしは、太いゴムを使ってみよう。
- よく走るぞ、やっぱりゴムにひみつがあったんだ。